

# 社会基盤整備の推進に関する要望

～「つながり はぐくみ 未来織りなす 彩り豊かなまち にしわき」を目指して～



令和3年5月に新庁舎・市民交流施設がオープンした西脇市中心市街地

令和7年10月

兵庫県西脇市



西脇市は、兵庫県のほぼ中央部、東経 135 度と北緯 35 度が交差する「日本のへそ」に位置し、加古川水系の豊かで良質な水流の恩恵を受け、200 余年の歴史を誇る先染め織物「播州織」のまちとして、発展を遂げてきました。

しかし、近年、産業構造の変化や高齢化の進展、人口減少等により、地域活力が失われつつある中、経済復興・地域振興のためにも、誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり、地域特性を生かした産業の活性化と賑わいあふれるまちづくり、持続可能な地域づくりを推進することが一層重要になっています。

西脇市では、令和 3 年 5 月にオープンした新庁舎及び市民交流施設を核として、中心市街地の活性化、立地適正化計画に基づくコンパクトシティの形成を推進していますが、その実現のためには、国道 175 号東播丹波連絡道路、西脇道路（国道 427 号・都市計画道路西脇上戸田線）など、交流・連携を支える道路整備が不可欠です。

また、加古川・杉原川の氾濫等により繰り返し浸水被害を受けている当市では、浸水リスクの低減は、地域住民の安全・安心の確保に加え、商工業施設の新規立地や農業の振興、観光客の増加など地域活性化と地方創生に欠かせません。近年、全国で大雨等による自然災害が激甚化・頻発化しております。市内の河川改修等が実施された地区では被害の縮小が図られ、あらためて河川整備や土砂災害対策の効果と重要性を実感する一方、浸水被害等の懸念される箇所も残っております。

現在、「防災・減災、国土強靱化のための 5 か年加速化対策」（R 3～R 7）等により、重要インフラ等の機能維持の取組を目に見える形で進めていただいております。「第 1 次国土強靱化実施中期計画」についても閣議決定いただいたところですが、安全・安心で賑わいあふれるまちづくり、持続可能な地域づくりの実現のためには、この対策の計画的な実施と継続、社会基盤の更なる整備推進が不可欠です。

つきましては、当市の実情を御賢察いただきまして、以下の点について、格別の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

## 1 社会基盤整備の充実に必要な予算総額の確保

激甚化・頻発化する気象災害や切迫する南海トラフ地震への事前防災対策、インフラ施設の予防保全を含む老朽化対策など、必要なインフラ整備・維持管理が、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも計画的かつ安定的に進められるよう、必要な予算を総額確保すること。

## 2 防災・減災、国土強靱化の推進に必要な予算の確保

能登半島地震のような自然災害等からの教訓を踏まえ、継続的・安定的に国土強靱化を推進できるよう、第1次国土強靱化実施中期計画に定められた施策内容や事業規模に基づき、必要な予算を通常予算に加えて別枠で確保すること。

## 3 緊急防災・減災事業債等の期間延長

防災・減災、国土強靱化対策に取り組むため、緊急防災・減災事業債（R7年度まで）、緊急自然災害防止対策事業債（R7年度まで）の事業期間を延長すること。

## 4 社会基盤施設老朽化対策の推進

予防保全を含む老朽化対策に必要な予算を確保すること。特に多額の費用を要する下水道施設等の機械設備について必要な予算を確保すること。

また、社会基盤施設の定期点検や修繕・更新計画策定、小規模な修繕・更新工事にも充当できるよう交付金制度を拡充すること。

さらに、「公共施設等適正管理推進事業債」において、交付税措置率の引き上げや、制度の恒久化など、制度を拡充すること。

## 5 道路整備等の推進

- (1) 国道 175 号東播丹波連絡道路の整備推進 [国事業]
- (2) 西脇道路（国道 427 号・都市計画道路西脇上戸田線）の整備促進 [県事業]
- (3) 国道 427 号（郷瀬町～西田町）歩道リニューアルの整備促進 [県事業]
- (4) 県道西脇三田線（上野～下戸田）通学路対策の整備促進 [県事業]
- (5) 橋梁長寿命化等の推進に必要な予算確保 [市事業]
- (6) 都市計画道路和布郷瀬線の土地区画整理による事業化に必要な予算確保 [市事業]

## 6 治水・土砂災害対策の促進

- (1) 加古川 河床掘削（西脇市堀町～黒田庄町小苗地内）の促進 [県事業]
- (2) 杉原川 沖田井堰上流の河床掘削・護岸整備の促進 [県事業]
- (3) 土石流・急傾斜地崩壊対策の促進 [県事業]

## 7 上下水道事業等の推進

- (1) 下水道施設・都市公園施設・市営住宅等の計画的な長寿命化対策に必要な予算確保 [県・市事業]
- (2) 水道施設の老朽化対策及び耐震化対策に必要な予算確保 [市事業]

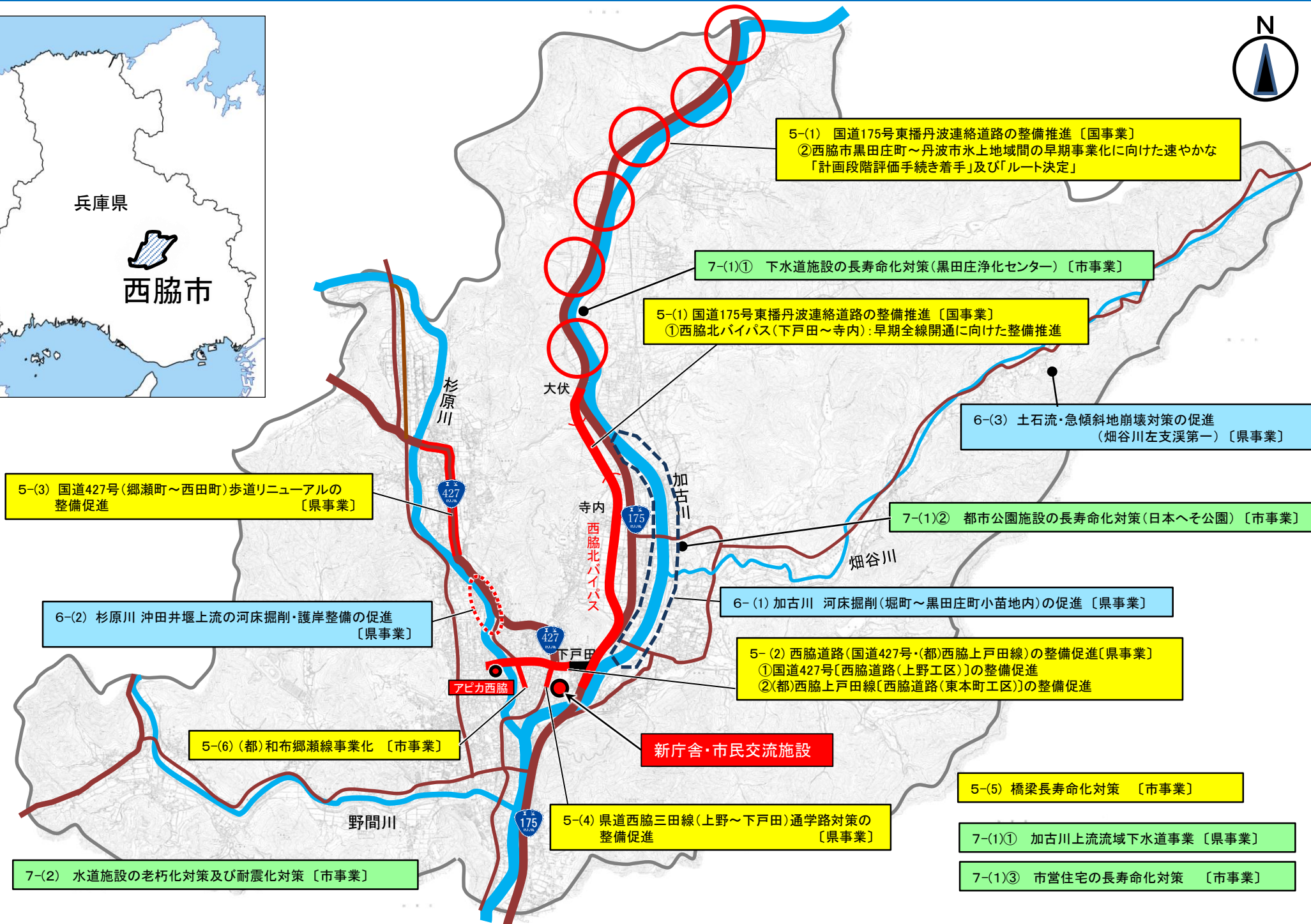
## 8 災害復旧に係る体制強化

広域的な大規模自然災害時において、迅速かつ円滑な復旧等に資する、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣や国による権限代行、近畿地方整備局等の体制・機能の拡充・強化を図ること。また、災害対応に必要な資機材の更なる確保をすること。

令和 7 年 10 月 6 日

西脇市長 片山象三

# 社会基盤整備の推進に関する要望位置図



(1) 国道175号東播丹波連絡道路の整備推進〔国事業〕

- ① 西脇北バイパス（下戸田～寺内）の早期全線開通に向けた整備推進
- ② 西脇市黒田庄町～丹波市氷上地域間の早期事業化に向けた速やかな「計画段階評価手続き着手」及び「ルート決定」



令和2年3月に部分開通した西脇北バイパス  
寺内ランプ～大伏ランプ間  
(写真：大伏ランプ)



現道の狭い路肩を通過して通学する高校生  
(⇒西脇北バイパスの部分開通で現道交通  
が減少し安全性向上)



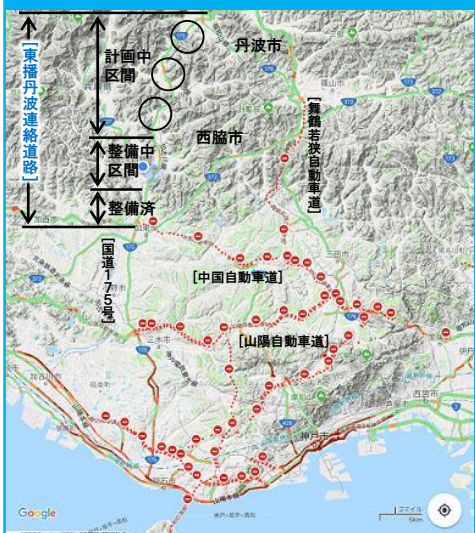
令和8年春開通に向け整備が進む西脇北バイパス  
(写真：下戸田～津万ランプ(仮称))



大伏ランプ

西脇市黒田庄町～丹波市氷上地域の早期事業化  
(写真：大伏ランプより北側)

【平成30年7月豪雨状況】(ゲーグルマップより)



平成30年7月豪雨時の  
国道175号周辺の浸水状況  
〔西脇市黒田庄地区〕

- 山陽自動車など周辺の幹線道路網が軒並み通行止めとなり、国道175号が広域的な迂回路の役割を果たした。
- しかし、西脇市黒田庄町から丹波市に至る未整備区間では冠水寸前の箇所や土砂崩れによる通行止め箇所が発生

- (2) 西脇道路（国道427号・（都）西脇上戸田線）の整備促進〔県事業〕
  - ① 国道427号西脇道路〔西脇道路（上野工区）〕の整備促進
  - ② （都）西脇上戸田線〔西脇道路（東本町工区）〕の整備促進 <街路事業>
- (4) 県道西脇三田線（上野～下戸田）通学路対策の整備促進〔県事業〕
- (6) 都市計画道路和布郷瀬線の土地区画整理による事業化の推進〔市事業〕



国道175号バイパスから、新庁舎・市民交流施設や中心市街地へのアクセス道路となる西脇道路（国道427号・（都）西脇上戸田線）



県道西脇三田線



土地区画整理による事業化を進める（都）和布郷瀬線



(3) 国道427号（郷瀬町～西田町）歩道リニューアルの整備促進 〔県事業〕



(5) 橋梁長寿命化対策 〔市事業〕



長寿命化の完了した豊川歩道橋 (西脇市西脇)

- 1 巡目点検のⅢ、Ⅳ判定橋梁の修繕は令和4年度完了。
- 今後、予防保全を進める。



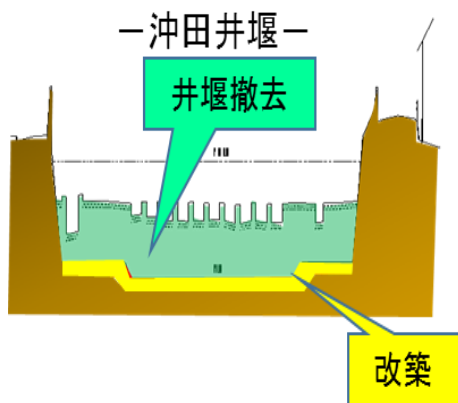
(1) 加古川 河床掘削の促進〔県事業〕



H29着手	V=約2.4万m <sup>3</sup>
H30	V=約4.0万m <sup>3</sup>
R1	V=約7.0万m <sup>3</sup>
R2	V=約6.0万m <sup>3</sup>
R3	V=約1.5万m <sup>3</sup>
R4	V=約0.5万m <sup>3</sup>
R6	V=約0.9万m <sup>3</sup>

※ 3か年緊急対策や5か年加速化対策を活用

(2) 杉原川 沖田井堰上流の  
河床掘削・護岸整備の促進〔県事業〕



(改修前)

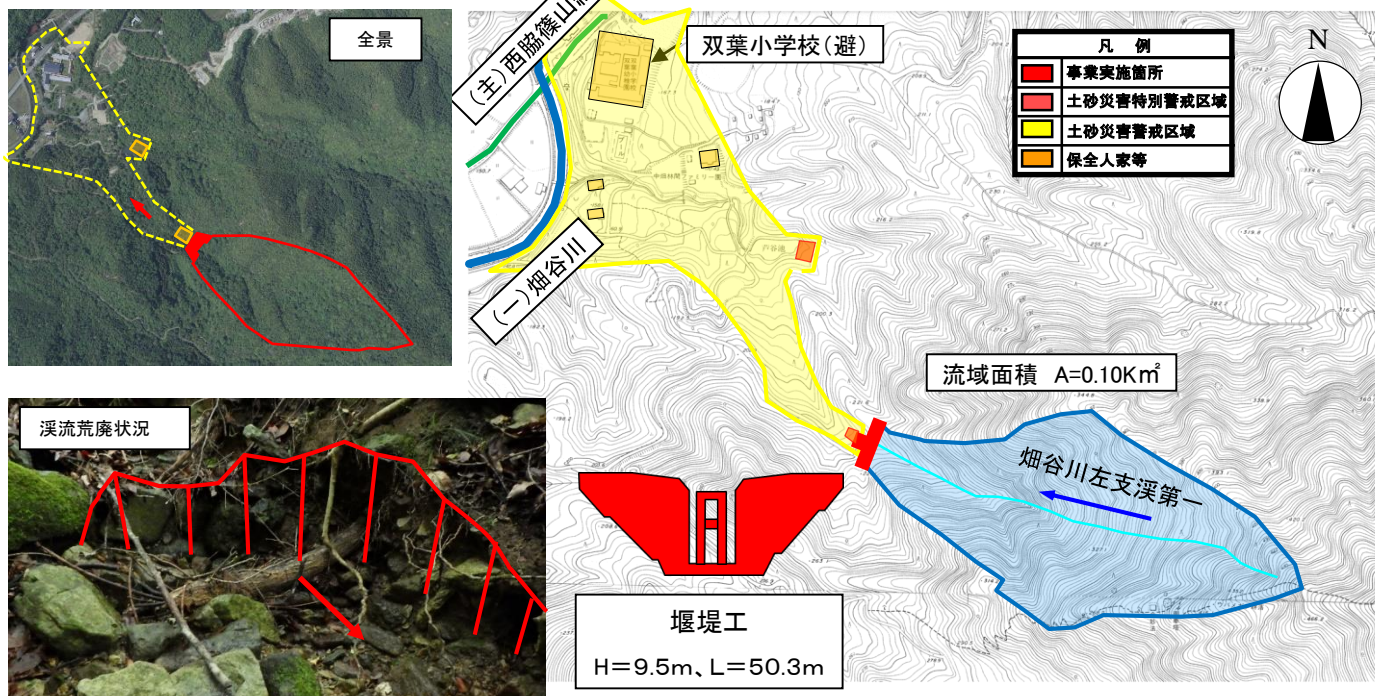


(改修後)



(3) 土石流・急傾斜地崩壊対策の促進 [県事業]

土砂災害対策事業

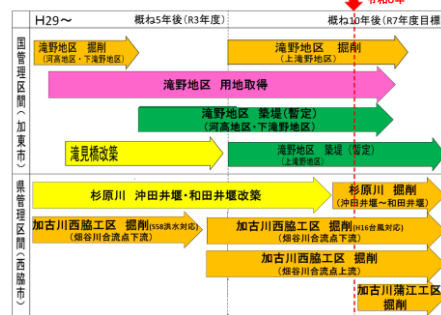


国・県・西脇市・加東市が連携した河川整備〔加古川中流部河川整備推進協議会（H28設立）〕

(1) 加古川河床掘削（西脇工区、蒲江工区）、(2) 杉原川沖田井堰・和田井堰の改修は、「加古川中流部河川整備推進協議会」を設立し、国・県・西脇市・加東市が連携・協力のもと、地域と一体となって、効果的かつ効率的な河川整備を推進する中で、井堰改築は令和5年6月に完成。

〔構成員〕 国土交通省近畿地方整備局河川部長・姫路河川国道事務所長  
兵庫県土木部長・加東土木事務所長  
西脇市長・加東市長

【整備目標】 ① H29年度から概ね10年間でH16年台風23号と同規模洪水に対する浸水被害を軽減  
② 特に、近年の浸水被害が高い地区について、H29年度から概ね5年間で対策を実施



加古川中流部の緊急的な治水対策【スケジュール】

(1)① 下水道施設の計画的な長寿命化対策〔県・市事業〕

兵庫県加古川上流浄化センター



2号汚泥焼却炉長寿命化  
下水汚泥を焼却する設備の長寿命化  
[築20年経過（標準耐用年数10年）]

西脇市黒田庄浄化センター



下水処理場の計画的な長寿命化対策  
(平成9年4月供用から28年経過)  
ストックマネジメント(令和2年度策定)  
計画期間:令和3~令和7年度



(1)② 都市公園施設（日本へそ公園ほか）の  
長寿命化対策〔市事業〕



(1)③ 市営住宅（野村団地）の長寿命化対策〔市事業〕



(2) 水道施設の老朽化対策及び耐震化対策〔市事業〕



耐震管 GX形ダクタイル鋳鉄管

